

第48期 第2四半期累計 株主通信

2018年4月1日 ➡ 2018年9月30日

車社会に 夢・豊かさ・安心を



キムラユニティ株式会社

証券コード：9368

株主の皆様へ

「中期経営計画2020」をスタート ～「もっといい会社、もっといい現場」を目指して～



株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの活動にご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

第48期第2四半期累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）を振り返りますと、世界経済の拡大、政府や日銀の各種政策等を背景に雇用環境の改善や堅調な外需に支えられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。そうした一方で、米国と各国の貿易摩擦の激化、中東や朝鮮半島における情勢の緊迫化といった地政学リスクの高まり等による世界経済の下振れ懸念など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中で当社グループ

は、今年度からスタートした「中期経営計画2020」のもと、お客様からの「選ばれ方改革」と従業員の「働き方改革」を展開してまいりました。また、強くて、やさしい会社、そして、全員がお客様の方を向いている「もっといい会社、もっといい現場」を目指していくため、「お客様のために」「活性化」「スマート化」の各施策を現場・営業・スタッフのグループ全社・全従業員が一丸となって取り組んだ結果、業績面では増収増益を確保することができました。詳細につきましては、当株主通信をご高覧いただき、ご理解を賜りたく存じます。

なお、配当金につきましては、依然として先行き不透明かつ厳しい経営環境ではありますが、継続的な安定配当

の実施を基本とする配当政策に基づき、中間配当金を1株当たり13円、年間配当金を前期末同様の1株当たり27円とする予定でございます。

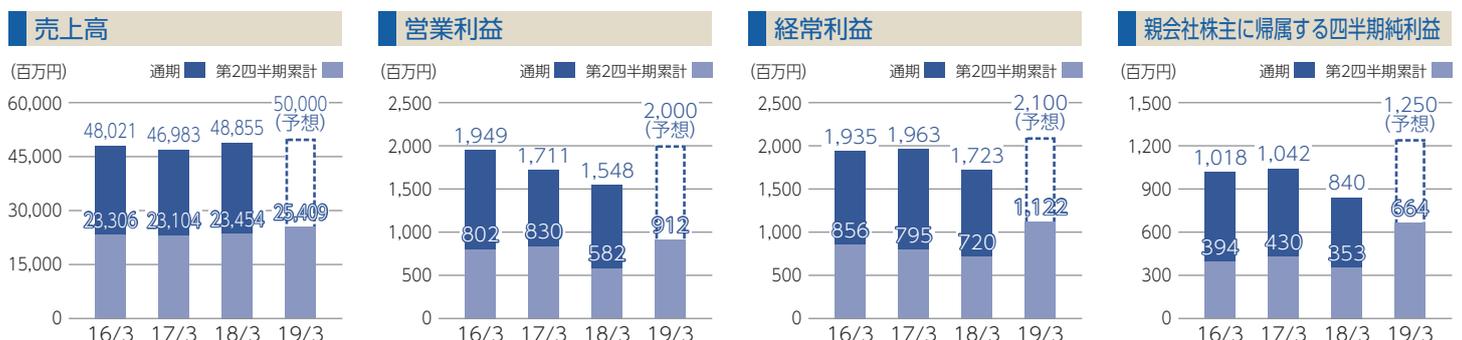
今後もステークホルダーの皆様と成長、発展し続けるグループを目指して、プラス志向で、主体性を持って、スピーディーな取り組みを行ってまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月

代表取締役社長 **木村昭二**

連結財務ハイライト（第2四半期累計及び通期予想）



連結財務諸表（第2四半期累計）

連結損益計算書の概要

	前第2四半期	当第2四半期	増 減
売上高	234億54百万円	254億 9百万円	19億55百万円
営業利益	5億82百万円	9億 12百万円	3億30百万円
経常利益	7億20百万円	11億22百万円	4億 2百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	3億53百万円	6億64百万円	3億11百万円
1株当たり四半期純利益	29円27銭	55円10銭	25円83銭

売上高は前年同期比 **8.3%増**

営業利益は同 **56.8%増**

経常利益は同 **55.8%増**

親会社株主に帰属する四半期純利益は同 **88.2%増**

連結貸借対照表の概要

「資産の状況」

前連結会計年度末 2018年3月31日現在		当第2四半期会計期間末 2018年9月30日現在	
有形固定資産 17,922	流動資産合計 24,894	有形固定資産 17,826	流動資産合計 25,014
無形固定資産 936	固定資産合計 26,535	無形固定資産 926	固定資産合計 26,624
投資その他の資産 7,675		投資その他の資産 7,871	
資産合計 51,429		資産合計 51,638	

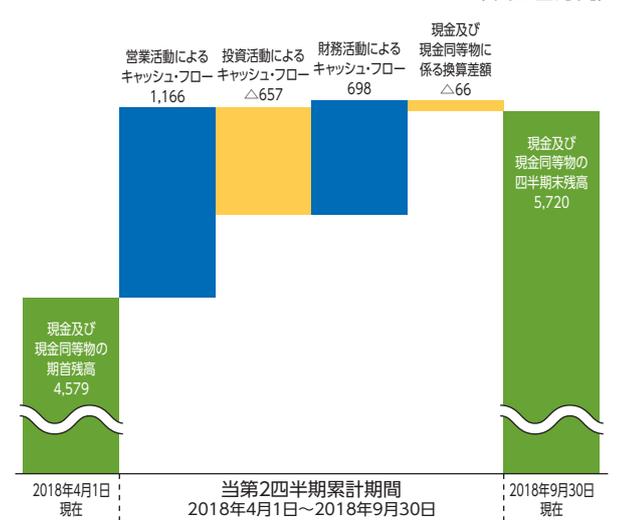
「負債・純資産の状況」

前連結会計年度末 2018年3月31日現在		当第2四半期会計期間末 2018年9月30日現在	
流動負債 11,223	負債合計 23,443	流動負債 10,599	負債合計 23,283
固定負債 12,219	純資産合計 27,986	固定負債 12,683	純資産合計 28,354
負債・純資産合計 51,429		負債・純資産合計 51,638	

(注) 当連結会計年度より表示方法の変更を行ったため、前連結会計年度については、表示方法の変更を反映した紐替え後の数値を記載しております。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



セグメント別状況（第2四半期累計）

物流サービス事業

豊富な実績と柔軟な発想力で、ロジスティクスの最適化をご提案

セグメント売上高推移



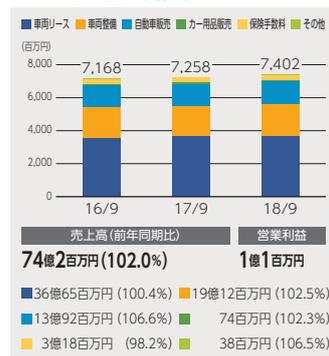
国内では、包装事業及び格納器具製品事業における主要顧客からの受注量の増加や新規拠点の開設、海外では、北米子会社 KIMURA,INC.における格納器具製品事業の受注量の増加等により、売上高は171億82百万円(前年同期比10.8%増収)となりました。

営業利益は、売上高の増加や北米子会社 KIMURA,INC.の業績回復等により、12億63百万円(前年同期比44.1%増益)となりました。

自動車サービス事業

“ヒトとクルマ”の新しい形をご提案、総合的な管理サービスを展開

セグメント売上高推移



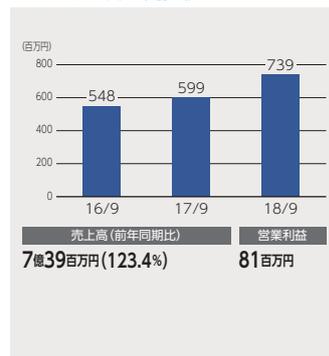
自動車販売事業における国内子会社 株式会社スーパージャンボの多店舗展開による車両販売台数の増加や車両整備事業におけるメンテナンス契約台数の増加等により、売上高は74億2百万円(前年同期比2.0%増収)となりました。

営業利益は、車両整備事業における外注費の増加等により、1億1百万円(前年同期比34.1%減益)となりました。

情報サービス事業

確かな業務ノウハウとITを駆使し、幅広い分野に信頼のシステムをご提供

セグメント売上高推移



情報サービス事業は、主要顧客からの受注量の増加等により、売上高は7億39百万円(前年同期比23.4%増収)となりました。

営業利益は、売上高の増加等により、81百万円(前年同期比35.7%増益)となりました。

人材サービス事業

「人」と「企業」を結び架け橋として、お客様の人材戦略をサポート

セグメント売上高推移



人材サービス事業は、積極的な拡販活動や新規顧客の獲得に注力したこと等により、売上高は2億75百万円(前年同期比8.0%増収)となりました。

営業利益は、売上高の増加等により、1百万円(前年同期は3百万円の損失)となりました。

その他サービス事業

その他サービス事業は、売電事業を行っております。

売上高は、26百万円(前年同期比10.3%減収)、営業利益は、9百万円(前年同期比26.7%減益)となりました。

TOPICS

「努力賞」受賞

2018年4月に栄豊会より「努力賞」を受賞しました。
会員会社127社の中で、安全衛生管理体制の充実と安全意識の向上に努め、全社一丸となった安全衛生活動をご評価いただき、6年連続の表彰となりました。



栄豊会とは、トヨタ自動車株式会社様の設備・施設・物流関連のサプライヤーの任意団体



「ベストパートナー賞」受賞

2018年6月にTOTO株式会社物流本部様より「ベストパートナー賞」を受賞しました。全部門・全ブロック71社の中で、八千代事業所の改善活動をご評価いただき、最高位の「ベストパートナー賞」を受賞しました。



「春日井東事業所」開設

2018年4月に自動車部品・用品を取り扱う物流業務を請負うため、愛知県春日井市に「春日井東事業所」を開設しました。当社の持つ物流ノウハウを活かし、お客様の安全・確実・高品質な物流の構築に取り組んでいます。



北米子会社「グリーンビル倉庫」拡張

2018年10月に北米子会社KIMURA, INC. 「グリーンビル倉庫」の拡張が完了しました。
今後、物流作業の効率化や物量の拡大への対応に加え、新たな作業領域の拡大や新規顧客の獲得に繋げてまいります。



SPECIAL FEATURE | 特集

女性管理職へのインタビュー

働きやすい職場づくり、女性活躍を推進する中で、今年度、初めて誕生した女性管理職2名にインタビューを行いました。



営業部
営業サポート室 室長
水谷 三恵



経理部
経理課 マネージャー
渡部 里美

Q 現在、キムラユニティーでどのような業務を行っているか教えてください。

A 保険・リース・レンタカーの営業に関するサポート業務が中心ですが、お客様への対応等も行っています。お客様や営業スタッフへのお役立ちを図るため、働きやすく、やりがいのある職場づくりに取り組んでいます。(水谷)

売上実績に基づき、エンドユーザーであるお客様へのご請求や回収管理等の債権管理業務を行っています。ミスが無いことを大前提として、納期遅れ等が無いように、チームで助け合いながら取り組んでいます。(渡部)

Q 女性が更に活躍していくためにはどのように取り組んでいくべきだと考えているか教えてください。

A 当社は男性比率がまだまだ高く、会議等も男性中心ですが、女性もそうした場に参加し、積極的に情報発信・共有していく必要があります。今後、まずは部門内から壁を無くしていけるように取り組んでまいります。(水谷)

職場と家庭をサポートする環境づくりが重要であるため、情報交換やアドバイスができる機会がもっと必要だと考えています。今後、更に女性が活躍していくためのロールモデルとして、取り組んでまいります。(渡部)

INFORMATION

「中期経営計画2020」動画配信

現在、ホームページ上で今年度からスタートした「中期経営計画2020」に関する動画を配信しています。

この動画では、社長インタビューを交えて、「中期経営計画2020」の目的・考え方からコンセプト・基本戦略・数値目標までご紹介しています。

また、リニューアル後、ホームページでは、当社グループに関する様々な情報をタイムリーに配信していますので、ぜひご覧ください。

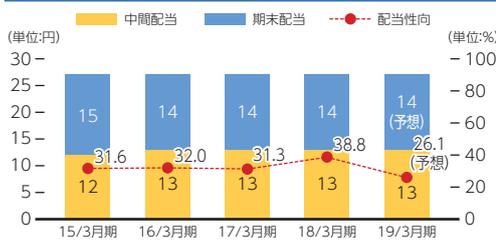


株主還元方針

当社グループの利益配分につきましては、企業体質強化と今後の積極的な事業展開に備えるため、継続的な安定配当の実施を基本としつつ内部留保の充実に留意し、業績及び配当性向等を総合的に勘案して、配当政策を決定しております。

また、株主優待につきましては、毎年3月31日現在及び9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上保有する株主様にお米券を贈呈いたします。

配当金の推移



株主優待制度

回数 年2回
対象 毎年3月31日現在及び9月30日現在の100株以上保有する株主様



所有株式数	保有年数	優待内容		
		基本	長期優遇	合計
100株以上 500株未満	設定なし	お米券 2kg		お米券 2kg
500株以上 1,000株未満	2年未満	お米券 3kg		お米券 3kg
	2年以上	お米券 3kg	お米券 2kg	お米券 5kg
1,000株以上	2年未満	お米券 5kg		お米券 5kg
	2年以上	お米券 5kg	お米券 2kg	お米券 7kg

長期優遇とは、中間期末日及び期末日の株主名簿に同一株主番号で連続5回以上記載または記録されることを言います。

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	キムラユニティー株式会社 KIMURA UNITY CO., LTD.
本店	愛知県名古屋市中区錦三丁目8番32号
設立年月日	1973年10月1日
資本金	35億8,035万円
従業員数	2,468名

役員一覧 (2018年9月30日現在)

取締役

役職	名前
代表取締役会長	木村 幸夫
代表取締役社長	木村 昭二
取締役副社長	齊藤 延仁
常務取締役	小山 幸弘
取締役	木下 毅司
取締役	飯永 晃一
社外取締役	平野 善得
社外取締役	大井 祐一

監査役

役職	名前
常勤監査役	吉村 真
社外監査役	堀口 久
社外監査役	服部 正秋
社外監査役	小野田 誓

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催期	6月
株主確定基準日	(1) 定時株主総会 3月31日 (2) 期末配当 3月31日 (3) 中間配当 9月30日
公告掲載URL	https://www.kimura-unity.co.jp/
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の 本店及び全国各支店で行っております。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
証券コード	9368
URL	https://www.kimura-unity.co.jp/

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等に行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの際「配当金計算書」を同封させていただきます。
*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株式情報 (2018年9月30日現在)

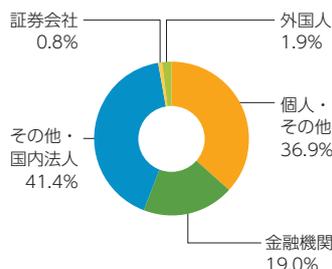
発行可能株式総数	30,000,000 株
発行済株式総数	12,070,000 株
株主総数	13,655 名

大株主の状況 (上位10名) (2018年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
木村株式会社	3,025	25.0
豊田通商株式会社	1,000	8.2
絲丹株式会社	388	3.2
東京海上日動火災保険株式会社	384	3.1
木村幸夫	360	2.9
木村昭二	340	2.8
株式会社三菱UFJ銀行	330	2.7
株式会社みずほ銀行	330	2.7
三井住友海上火災保険株式会社	265	2.2
キムラユニティー社員持株会	257	2.1

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式数割合



所有数別株主数割合

